

ドレミファ器楽

フルスコア

SK-98


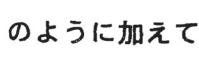

フックト・オン・クラシックス Vol.2

小島里美編曲

ディスコビートにノせて、クラシックスの名旋律を次々と綴っていく、フックト・オン・クラシックス。「フック」とは「カギでひっかける」という意味。(日本語では **ホック** という使い方をよくする。)ここでは Vol. 1.に続き、また新たに厳選した、11曲の有名なフレーズをお届けします。

〔演奏上の注意〕

冒頭は自由なテンポでよいが、3小節目からは、ずっと一定のテンポを保つ事。これが、このフックト・オンの特徴である。もしドラムセットがある場合は、小太鼓の人が、ハイハットシンバルとバスドラムを

() のように加えて欲しい。また小太鼓の () のパターンは、常に () くらいの差を持って、2・4拍目にアクセントを付けること。リコーダーは音量によって、音程

の狂い易い楽器なので、あまり無理して強弱の差をつけようとしなくてもよい。(自然にできる範囲で) 木琴及び鉄琴は2声になることが多いので、できるだけ2台ずつ揃えて、分奏して欲しい。ティンパニーは2台で、途中で音を変えることが可能。

小音符のところに書かれてあるOpt. は任意に、の意味である。

アコーディオン、鍵盤ハーモニカ、及び木琴、鉄琴に於て和音が書かれてある箇所は、和音弾きをせず、各々が一つずつ音を弾き、和音をつくって下さい。

 ミュージックエイト

フット・オン・クラシックス Vol.2

(♩=132)

小島里美編曲

Rubato

フルート
(無くても
演奏可能)

ソプラノ
リコーダー

鍵盤
ハーモニカ

ソプラノ
アコーディオン

アルト
アコーディオン

テナー
アコーディオン
(オクターブ
上に記譜)

バス
アコーディオン

木
琴

タ
ム

フット・オン・クラシックス Vol.2

鍵盤ハーモニカ

小島里々

Rubato (♩=132)

The musical score is written in treble clef with a common time signature (C). It begins with a *ff* dynamic and a *Rubato* instruction. The tempo is marked as $(\text{♩} = 132)$. The score includes several measures with slurs and accents, and dynamic markings such as *p*, *mf*, *mp*, and *f*. There are also performance markings like *7* and *3* (triplets). The score is divided into sections labeled **A**, **B**, and **F**. A large, light blue watermark reading "SAMPLE" is overlaid diagonally across the page.